

令和元年 12月 26日  
総務企画部生涯学習課

## IBARAKI ドリーム・パス事業について

### 1 趣旨・目的

社会の変化のスピードが激しく将来の予測が困難なこれからの時代において、子どもたちがたくましく生き抜くためには、高い創造意欲をもって新しいことに挑戦し、社会をより良く変革していく力“アントレプレナーシップ”が求められる。

そのため、高校生等を対象に、自ら課題を発見し、その解決に向けた企画立案・実践活動をとおして、アントレプレナーシップを育成しようという事業。

### 2 プレゼンテーション大会「IBARAKI ドリーム★パス AWARD」

日 時 令和2年1月19日（日）9:30～17:00

会 場 駿優教育会館 8階 音楽ホール（約800名収容）

内 容 9:30～【予選】開会

11:30～ 昼食／予選審査会

12:30～【決勝】開会、決勝進出チーム発表及び講評

15:20～ 最終審査／ポスターセッション及びマッチング

16:20～ 表彰、講評、挨拶

発表者 ドリーム・パスチャレンジャー 15チーム 54名

表 彰 優勝、準優勝、第3位、特別賞（2企画）を授与

スポンサー 生徒たちの実践を支援していただける企業や自治体等

### 3 これまでの活動状況及び実績

(1) 指導者(大学生等)の養成【令和元年6月30日、7月7日、13日、14日／27名受講】

・高校生の意識改革を効果的に行うためのファシリテーション能力を育成

(2) 指導者(大学生等)と高校生との対話

【令和元年6月12日～7月11日／県内7校、274名、指導者(大学生等)延べ14名】

・地域課題の発見、気づきのワークショップ

(3) 企画立案【令和元年7月21日／25企画、高校生16校、77名】

・戦略チーム編成、プログラム企画・立案

(4) チャレンジ（実践活動）【25→15企画を選考】

①実践活動ガイダンス【令和元年9月7日／高校生16校44名、指導者(大学生等)13名】

・活動資金の提供を受け、実践活動

・関係する市町村や企業等への協力等を依頼

②中間報告会【令和元年11月16日／高校生16校40名、指導者(大学生等)13名】

・実践活動の進捗状況について発表

・助言を受け、ブラッシュアップ

■令和元年度 IBAKAIドリーム・パス事業「企画書一覧」

No	学校名	企画名	カテゴリー	概要
1	石岡第二高等学校	理想を現実に! 勉強スペース&カフェ	地域課題	空き店舗を活用し、カフェ、勉強スペース及びミニ図書館を開き、多世代交流の場、地域のにぎわいの場を作る。
2	石岡商業高等学校	フューチャーセンターによる 石岡活性化	地域課題	石岡市の観光客増加、活性化に向け、空き店舗を活用し、学校で開発した商品の販売、体験型のイベントを開催する。
3	伊奈高等学校	すまいる③スペース ～We can make a smile～	地域課題	託児環境を備え地域の人々などが気軽に集まれる場所を作り、イベントを開催するなど、街の活性化や少子化対策を目指す。
4	土浦日本大学 中等教育学校	いきいき夢学校！ ～廃校を利用した 高齢者向けの学校～～	地域課題	廃校を利活用し、一人暮らしや家に閉じこもりがちな高齢者の地域交流の場となる「学校」の開校を目指す。
5	岩瀬日本大学 高等学校	ちやりんりん	地域課題	りんりんロードの魅力度アップを図り、茨城県の魅力度アップ・観光客誘致を目指す。
6	笠間市リーダースクラブ (水戸桜ノ牧、水城、 常磐大高、常総学院)	お年寄りを元気にしよう！！ ～お年寄りをひとりにさせない～	地域課題	高齢者が孤立化する現代において、お年寄りを元気にするため、多世代で交流ができる場をつくり、イベントを開催する。
7	笠間市リーダースクラブ (水戸二、水戸三、緑岡、 勝田工業、水戸桜ノ牧、 石岡一、常磐大高)	「M」Fes	地域課題	若者の力で茨城を元気にするために、各地区の高校生会とともに、若者による音楽フェスを開催する。
8	石岡第二高等学校	だれが「誰」を好きでも いいじゃない！！	LGBT 啓発	LGBT問題解消と理解に向けたシンポジウムを開催し、LGBTへの差別や偏見をなくし、誰もが住みやすい社会を目指す。
9	波崎柳川高等学校	神栖市の知名度UP！ 神栖弁当	起業 (商品 開発)	神栖市の特産物を活用した弁当メニューを開発し、市民や観光客に広め、神栖市の魅力をアピールする。
10	伊奈高等学校	“暗い夜道を安全に歩ける” 商品開発	起業 (商品 開発)	事故減少の実現に向け、暗い夜道でも安全に歩くことができる商品を開発する。
11	並木中等教育学校	あなたとしゃべりたいα	起業 (アプリ 開発)	声を発することができない祖母とのコミュニケーションツールとなる、「簡単に」「誰とでも」会話のできるアプリを開発する。
12	並木中等教育学校	Unityを用いたスマートフォン ゲーム制作 ～Unityインターハイから起業まで～	起業 (アプリ 開発)	スマートフォン用の「低遅延のオンラインゲーム」及び「対戦型パズルゲーム」を開発する。
13	並木中等教育学校	仕事を楽に！ ～工場の無人化プロジェクト～	起業 (アプリ 開発)	重労働である仕事の負担を減らすため、ライントレースを活用したアプリを開発する。将来的には、工場の無人化をめざす。
14	並木中等教育学校	自律型走行ロボットの開発 ～人手不足解消～～	起業 (ロボット 開発)	自律型の走行ロボットを開発し、輸送業界の人手不足解消と買い物などの荷物運搬を便利にすることを目指す。
15	並木中等教育学校	機械学習を用いた モーショントレースシステム の開発	起業 (システム 開発)	モーショントレースの自動化を目指し、簡単にモーションキャプチャができるようシステムを開発する。



「夢」や「希望」をもち未来の茨城をリードする人財育成プロジェクト

# IBARAKIトドーミューズ★ハッピーチーム AWARD展

## ★高校生たちの実践活動発表

IBARAKIトドーミューズは、自ら課題を見つけて、自ら解決する能力を育む事を目的としています。高校生たちは、地域の活性化や商品の開発など、自ら企画してきました。この発表に臨みます。

・高校生たちの熱い思いを会場で感じてみませんか。

## 「夢」を力タダチに

IBARAKIトドーミューズは、自ら課題を見つけて、自ら解決する能力を育む事を目的としています。高校生たちは、地域の活性化や商品の開発など、自ら企画してきました。この途中にしばしば失敗も多くあります。しかし、自分たちの力で克服することができます。

- 開催期日／令和2年1月19日（日）9:30～17:00
- 会場／駿優教育会館 8階 音楽ホール（水戸市三の丸1-1-42）

入場無料

【お問い合わせ】茨城県教育庁総務企画部生涯学習課振興担当  
〒310-8588 水戸市笠原町978番6 電話 029-301-5318